

令和5・6年度 研究方針

1 研究主題

「生涯にわたって命を慈しみ、健やかな体と豊かな心を持ち、
しなやかに生きていく子どもの育成を目指して」

近年、社会のグローバル化や情報化に加え、新型コロナウイルス感染症が流行したことをきっかけに社会が大きく変化し続ける中で、子どもの心身両面に関わる健康課題も多様化・複雑化しています。その健康課題の解決においては、養護教諭が中心的な役割を果たすことが期待されており、養護教諭は中核的な立場で学校・家庭・地域・関係機関との連携・協働を強め、学校保健活動の充実を図り、子どもたちが賢明な判断力を養える保健教育を推進することが求められています。子どもが心身ともに健やかに育つことは、すべての人々の願いであり、子どもの健康の保持増進が保証される社会を築き、様々な社会変化を乗り越えていく生きる力を育む必要があります。

私たち養護教諭は、このような状況を踏まえ、自他の命を慈しみ、生き生きと学び、健やかな体と豊かな心を自ら求め、しなやかに生きていく子どもの育成を目指しています。

本研究会は、各学校の特性や実情に合わせた養護教諭の教育活動の実践を、支部研究・グループ研究、研究委員公募による共同研究を行うことで、養護教諭が互いに学び続けあい、自身の教育活動に生かせる研究を進めていきます。そして、今までの研究の成果を生かし、専門性と力量の一層の向上を図っていきます。

2 研究活動の概要

- ・ 研究は次の形態で活動を進めます。

支部研究：小学校－16支部 中学校－8支部 高校－1支部

グループ研究：総合支援学校

スタディプロモーションチーム（研究委員公募による共同研究）：研究委員は会員から公募

- ・ 支部研究とグループ研究は、それぞれの特性に合わせた研究を進めます。
- ・ 令和5年度より昨年度まで取り組んできた公募研究から発展的に形態を変え、スタディプロモーション(学び推進)チームとして支部や校種を超えた研究委員公募による自主的な共同研究を進めます。
- ・ それぞれの研究期間は、原則2年以上とします。

3 研究のまとめ

① 支部研究・グループ研究について

令和5年度・6年度共に研究活動をまとめた研究冊子を作成し、テーマ別研究協議を行います。

令和5年度については、研究協議会において発表する支部を小学校8支部とします。発表を行う支部については、従来通り研究活動・成果をまとめた原稿を研究冊子に掲載し、協議題を基に研究協議を行います。発表を行わない支部については、今年度の研究経過をまとめた原稿を研究冊子に掲載し、協議題を基に分科会に参加し研究協議を行います。

令和6年度については、令和5年度に発表しなかった小学校8支部とすべての中学校・高校支部が研究協議会において発表を行います。令和5年度に発表を行った小学校8支部の研究冊子・研究協議会については、令和5年度に発表を行っていない支部に準じます。

グループ研究である総合支援学校については研究冊子に研究の経過を報告をします。

② スタディプロモーションチームについて

令和5年度の研究冊子には研究経過をまとめた原稿を掲載し、令和6年度の研究冊子には研究成果掲載し、報告します。